

目的

北海道交通政策総合指針に基づくシームレス交通戦略について、十勝をモデル地域として、鉄道やバス、タクシーなどの連携によるMaaSの実証実験を行い、その成果を今後他地域へ展開することにより、本道の公共交通のさらなる利便性向上を目指す。



取組内容

- スマートフォンを活用し、出発地から目的地までの移動手段について、検索・予約・決済が可能となる仕組みについて実証実験を行う。
- 言語は、日本語と英語に対応。
- 観光地や宿泊施設、飲食店の情報提供が可能な仕組みのほか、レンタサイクルなどとの他サービスと連携。
- 交通事業者や観光団体等で構成する「シームレス交通戦略推進会議」における意見を踏まえ、関係者による継続可能な仕組みの構築を検討。

路線検索



JR



バス

公共交通機関の
運行情報を見える化

予約・決済



バス



タクシー

ビジットトカチパス、路線バスパック
などの定額乗車券を予約・決済

〔帯広駅・帯広バスターミナル
・帯広空港 etc〕



他サービスとの連携



レンタサイクル



観光・宿泊・飲食施設

利便性の向上による公共交通機関の利用促進

<スケジュール>

時期	内容
8月29日	○第1回推進会議 ・実証実験の内容確認
9月下旬～ 10月下旬	○実証実験（第1弾）
11月 ～12月	○第2回推進会議 ・実証実験の中間報告 ・各団体の取組の進捗報告
1月下旬～ 2月下旬	○実証実験（第2弾）
3月下旬	○第3回推進会議 ・実証実験の結果報告 ・次年度以降の取組